



筑波大学附属久里浜特別支援学校



令和7年度 自閉症教育実践研究協議会

研究主題（4年計画の3年次）

知的障害を伴う自閉症児が確かに育つ教育課程の改善

幼稚部副題：「のびのびシート」を活用した自立活動を軸とした授業づくり

小学部副題：各教科等を合わせた指導の「柱」単元の設定と指導の在り方

開催趣旨

「知的障害を伴う自閉症児が確かに育つ教育課程の改善」をテーマに、幼児児童期の知的障害を伴う自閉症児に育てたい力を整理しながら、教育課程の改善に向けて4年計画で取り組み、今年度はその3年次に当たります。

昨年度の成果と課題をふまえ、幼稚部は、幼児の生活・遊びの中での自立活動の位置付けを明確化し、自立活動の時間における指導の授業づくりのポイントの整理と日々の指導を振り返るためのプロセスの確立を目指します。小学部は、知的障害を伴う自閉症児の各教科等を合わせた指導の1～6年の系統性のある指導の組み立て方、そして、各教科等の合わせ方や関連のさせ方に着目した授業づくりの実践を通して、本校で考える知的障害を伴う自閉症児への指導の在り方の提案をします。本校の実践について参会の皆様と意見交換させていただき、有意義な協議会となれば幸いです。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。



参加申込み

参加費
無料

- 開催日時 令和7年12月20日（土）9時00分～16時15分 オンライン開催
- 申込期間 令和7年8月26日（火）～ 令和7年12月5日（金）17:00
- 参加定員 300名（先着順）
- 申込み手順
 - ①本校ホームページに掲載している参加申込のGoogleフォーム、もしくは、右記のQRコードよりアクセスしてください。
 - ②必要事項を御記入ください。
 - ③Eメールで参加受付をお知らせしますので、受付票をお受け取りください。



問い合わせ先

筑波大学附属久里浜特別支援学校自閉症教育実践研究協議会を推進する会 総務係（工藤）

〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5丁目1番2号

e-mail : jik-uketsuke@kurihama.tsukuba.ac.jp

TEL : 046-848-3444

FAX : 046-848-3740

URL : <https://www.kurihama.tsukuba.ac.jp>

日程

8:45	9:00	9:30	10:20	11:50	12:40	15:20	16:10	16:15
ZOOM 開室	開会式 学校概要 研究概要	全体講演 Ⅰ	● 幼稚部 実践発表 指導助言	昼食・休憩	● 小学部 ・低学年 ・高学年 実践発表 指導助言	全体講演 Ⅱ	閉会式	

実践発表

幼稚部

幼稚部では、幼児の好み・よさの視点を大切に、幼児の姿を生活全体で捉えながら授業づくりに取り組んでいます。幼児の姿から導き出した自立活動のねらいや支援方法などを記載した「のびのびシート」を活用し、幼児の生活の中での自立活動の時間における指導と、学校生活全般における自立活動の指導の在り方を明確にした授業づくりを提案します。そして、これらの授業づくりを通した幼児の変容を発表します。



小学部 低学年／高学年

小学部では、学部目標を基に育てたい力を整理し、知的障害を伴う自閉症児に確かな学びとして積み上がるように6年間を通じた系統性のある指導を計画し、実践しています。小学部低学年では、「人との関わり」を、高学年では、「集団での活動」を重視した単元について、実践した内容を発表します。さらに、各教科等の合わせ方や関連のさせ方に着目した授業づくりの実践を通して、本校で考える知的障害を伴う自閉症児への指導の在り方について実践・検証していきます。



指導助言者・講師紹介

■ 幼稚部 指導助言者

千葉大学教育学部特別支援教育コース

准教授 真鍋 健 先生



■ 小学部低学年 指導助言者

国立特別支援教育総合研究所

上席総括研究員 丹野 哲也 先生



■ 小学部高学年 指導助言者

国立特別支援教育総合研究所

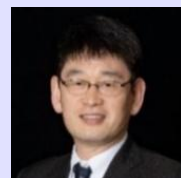
総括研究員 柘植 美文 先生



■ 全体講演Ⅰ 講師

筑波大学人間系
教授

野呂 文行 先生



■ 全体講演Ⅱ 講師

文部科学省
特別支援教育調査官
加藤 宏昭 先生

